

プログラム

2月10日(土)

—— 潰瘍学会会場（会議棟A 1F「A1」） ——

7:50～8:40

モーニングセミナー 1

潰瘍性大腸炎のこれからの治療戦略を考える

司会：桂田 武彦（北海道大学消化器内科）

演者：伊藤 貴博（札幌東徳洲会病院IBDセンター）

共催：アッヴィ合同会社

8:50～10:20

シンポジウム 1

消化管疾患と腸管バリア、内臓知覚の最前線

司会：穂苅 量太（防衛医科大学校消化器内科）

加藤 伸一（京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野）

基調講演 Paneth細胞が担う免疫/共生の異常による腸内細菌叢の攪乱を介する疾患発症

北海道大学産学・地域協働推進機構

綾部 時芳

S1-1 アリルイソチオシアネート投与によるラット胃粘膜炎症の誘起作用：タイトジャンクションバリア破壊と神経原性炎症

城西国際大学薬学部薬理学研究室

田嶋 公人、堀江 俊治

S1-2 脳内ヒスタミン神経系は迷走神経の活性化を介して腸管バリア機能を制御する

¹⁾ 旭川医科大学総合診療部、²⁾ 旭川医科大学教育センター、

³⁾ 旭川医科大学内科学講座血液内科学分野、⁴⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野
石王 応知¹⁾、野津 司^{1,2)}、船山 拓也³⁾、五十嵐 将³⁾、奥村 利勝^{3,4)}

S1-3 GLP-1は中枢神経系に作用してLPSによる腸管透過性亢進を抑制する

¹⁾ 旭川医科大学内科学講座血液内科学分野、²⁾ 旭川医科大学総合診療部、

³⁾ 旭川医科大学教育センター、⁴⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野

船山 拓也¹⁾、野津 司^{2,3)}、石王 応知²⁾、五十嵐 将¹⁾、鷲見 千紘¹⁾、齋藤 豪志¹⁾、山本 昌代¹⁾、畑山 真弓¹⁾、土岐 康通¹⁾、進藤 基博¹⁾、奥村 利勝^{1,4)}

S1-4 ウロリチンAは結腸粘液産生を増加させ、腸管バリア機能を増強する

¹⁾ 京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学、²⁾ 明石市立市民病院・消化器内科

安田 剛士^{1,2)}、高木 智久¹⁾、内山 和彦¹⁾、内藤 裕二¹⁾

S1-5 難治性腸疾患モデル動物の内蔵痛覚過敏における温度感受性TRPチャネルの関与

¹⁾ 同志社女子大学薬学部病態生理学研究室、²⁾ 京都薬科大学薬物治療学分野

松本 健次郎^{1,2)}、加藤 伸一²⁾

S1-6 apelinは内臓知覚過敏と腸管バリアの傷害を誘導し過敏性腸症候群の病態に関与する

¹⁾ 旭川医科大学総合診療部、

²⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野

野津 司¹⁾、奥村 利勝²⁾

S1-7 過敏性腸症候群併発の潰瘍性大腸炎に対する抗菌薬併用腸内細菌叢移植療法の治療効果の検討

¹⁾ 順天堂大学医学部消化器内科、²⁾ 順天堂大学細菌叢再生学講座

丸山 貴史¹⁾、石川 大^{1,2)}、高馬 将郎¹⁾、野村 慧¹⁾、野村 収¹⁾、澁谷 智義¹⁾、北條 麻理子¹⁾、永原 章仁^{1,2)}

10：25～11：25

特別講演

睡眠の謎に挑む ～原理の追求から社会実装まで～

司会：奥村 利勝（旭川医科大学内科学講座）

演者：柳沢 正史（筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構（WPI-IIS））

11：40～12：10

日本潰瘍学会 評議員総会

12：20～13：10

ランチョンセミナー 1

ガットフレイル：その概念と粘液分泌の重要性

司会：樋口 和秀（大阪医科薬科大学）

演者：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学講座）

共催：大塚製薬株式会社

13：20～15：20

**第 20 回日本消化管学会総会学術集会・
第 51 回日本潰瘍学会合同セッション
消化管と他臓器相関**

司会：磯本 一（鳥取大学医学部消化器腎臓内科学）

堀江 俊治（城西国際大学薬学部薬理学研究室）

基調講演 消化管と他臓器相関

慶應義塾大学医学部内科学（消化器）

金井 隆典

JS2-1 IBD患者における潜在性腎疾患

鳥取大学医学部附属病院消化器・腎臓内科学

高田 知朗、磯本 一、八島 一夫、河口 剛一郎、池淵 雄一郎

JS2-2 胃全摘の膵臓に対する影響

三田市民病院救急

橋本 直樹

JS2-3 非ステロイド性抗炎症薬によるマウス胃幽門前庭部潰瘍の発症に及ぼす胃運動抑制の影響：胆汁の胃内逆流の関与について

¹⁾ 同志社女子大学薬学部病態生理学研究室、²⁾ Dept. Med., School of Medicine, UCLA, CA, USA

佐藤 宏¹⁾、秋葉 保忠²⁾、漆谷 徹郎¹⁾

JS2-4 Ghrelinは中枢神経系に作用して腸管透過性亢進を改善し敗血症死を阻止する

¹⁾ 旭川医科大学内科学講座血液内科学分野、²⁾ 旭川医科大学総合診療部、

³⁾ 旭川医科大学教育センター、⁴⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野

五十嵐 将¹⁾、野津 司^{2,3)}、石王 応知²⁾、船山 拓也¹⁾、鷲見 千紘¹⁾、齋藤 豪志¹⁾、山本 昌代¹⁾、畑山 真弓¹⁾、土岐 康通¹⁾、進藤 基博¹⁾、奥村 利勝^{1,4)}

- JS2-5 腸管透過性制御に関わる脾臓の役割**
 1) 旭川医科大学内科学講座血液内科学分野、2) 旭川医科大学総合診療部、
 3) 旭川医科大学教育センター、4) 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野
 船山 拓也¹⁾、野津 司^{2,3)}、石王 応知²⁾、五十嵐 将¹⁾、鷲見 千紘¹⁾、齋藤 豪志¹⁾、山本 昌代¹⁾、
 畑山 真弓¹⁾、土岐 康通¹⁾、進藤 基博¹⁾、奥村 利勝^{1,4)}
- JS2-6 TNBS誘起マウス大腸炎の病態進展におけるpeptidylarginine deiminase 2 および4の関与：細胞外トラップ依存のおよび非依存経路**
 1) 京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野、2) 京都薬科大学バイオサイエンス研究センター、
 3) 同志社女子大学薬学部病態生理学研究室
 安田 浩之¹⁾、斉藤 美知子²⁾、松本 健次郎^{1,3)}、加藤 伸一¹⁾
- JS2-7 PGI2はIBSで変容した腸内細菌叢を改善させ、内臓知覚過敏とうつ症状を改善させる**
 1) 旭川医科大学総合診療部、2) 旭川医科大学教育センター、
 3) 旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野
 石王 応知¹⁾、糸井 志麻¹⁾、野津 司^{1,2)}、奥村 利勝³⁾
- JS2-8 光遺伝学および化学遺伝学的手法を用いた脳排便中枢の解析**
 九州大学大学院医学研究院病態制御内科学
 田中 義将、佛坂 孝太、伊原 栄吉

15 : 30 ~ 16 : 00

教育講演

脳内センサー分子と生体制御

司会：鈴木 秀和（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

演者：檜山 武史（鳥取大学医学部医学科生理学講座統合生理学分野）

16 : 05 ~ 16 : 45

一般演題 1

臨床 1

司会：中村 正彦（東海大学医学部）

有沢 富康（名古屋共立病院消化器内科）

- O1-1 消化性潰瘍における自覚的ストレスと*Helicobacter pylori*感染およびNSAIDs使用の関連**
 1) 北海道医療大学病院内科心療内科、2) 上原内科クリニック
 森谷 満¹⁾、上原 聡²⁾
- O1-2 出血性十二指腸潰瘍に対してOTSCでの止血後に特殊な再出血をきたした1例**
 兵庫県立淡路医療センター消化器内科
 河野 孝一郎、小山 智寛、山本 智陽、川原 慎一郎、高橋 直太郎、籠重 大輔、峯 孝太郎、
 森口 知憲、伏見 洋子、河野 玲子、加藤 隆夫、西 勝久
- O1-3 アニサキス刺入部位と異なる部位に発生した出血性胃潰瘍の一例**
 兵庫県立淡路医療センター
 高橋 直太郎、河野 孝一郎、小山 智寛、山本 智陽、河原 慎一郎、籠重 大輔、森口 知憲、
 峯 孝太郎、伏見 洋子、河野 玲子、加藤 隆夫、西 勝久
- O1-4 当院におけるクローン病に対するウステキヌマブの使用経験**
 名古屋市立大大学院・消化器・代謝内科
 菅野 琢也、尾関 啓司、西垣 瑠里子、久保田 英嗣、片岡 洋望

臨床 2

司会：片岡 洋望（名古屋市立大学消化器・代謝内科学）

谷中 昭典（筑波大学医学医療系臨床医学域／筑波大学附属病院日立社会
連携教育研究センター）

O2-1 中等症・重症潰瘍性大腸炎に対するウパダシチニブ+intensive GMA併用導入療法

¹⁾ 名古屋市立大学大学院医学研究科地域医療教育研究センター、

²⁾ 蒲郡市民病院消化器内科特別診療科、

³⁾ 名古屋市立大学大学院医学研究科消化器代謝内科学

谷田 諭史^{1,2)}、尾関 啓司³⁾、西垣 瑠里子³⁾、菅野 琢也³⁾、久保田 英嗣³⁾、片岡 洋望³⁾

O2-2 Percutaneous Transesophageal Gastrotubing (PTEG) により発生したDieulafoy's lesionの1例

国際医療福祉大学病院外科

高橋 潤次、吉田 昌、鎌田 哲平、中島 啓吾、畑 太悟、鈴木 範彦、大平 寛典、鈴木 裕

O2-3 食道ESD後潰瘍底の白苔による術後狭窄リスク因子の検討

旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野

小林 裕、高橋 慶太郎、坂谷 慧、安藤 勝祥、上野 伸展、嘉島 伸、盛一 健太郎、田邊 裕貴、藤谷 幹浩、奥村 利勝